

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	●運営推進会議の開催について (現状とすると定期的な開催は行えているが、出席者が固定化している面があり、より地域に開かれた会議にするための工夫が必要)	運営推進会議へ興味、関心を持っていただく	●会議を通じ事業所の取り組みが分かる内容にする 会議形式にとらわれず、イベントなど催しごとを企画し容易な参加となる工夫を図る	12ヶ月
2	35	●災害時のグループホームと地域との関係について	外部との連絡が容易に取れる環境を作る	●隣地の方々へ我々の事業所の内容を理解していただく。 ●何かしてもらおうという考えでなくお互いの強みを理解する	12ヶ月
3	49	●日常的な外出支援 (介護度が高くなってきて容易な外出支援が行えていない)	職員の外出支援の意義を共有しチームケアに基づき実施することができる	●スタッフのみならず、本人や家族からの意見要望をうかがい イベントの様な特別な日ではなく日常的な外出が行えるようにしていく	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。

NO. 3087 P. 2 2015年 6月30日 14時46分 グループホーム・アリス